

## 今後の渇水対策について

### 現状認識

高梁川水系の主要6ダム（河本ダム、高瀬川ダム、小阪部川ダム、新成羽川ダム、千屋ダム、三室川ダム）の2月27日午前9時現在の貯水量は、87,309千m<sup>3</sup>（81.9%）です。

令和5年11月14日から第1次取水制限（上水道2%、工業用水5%、農業用水20%（ただし、畑または酪農に使用するものは5%））を継続してきましたが、6ダム全ての貯水量が安定したことから、取水制限解除を含め、今後について検討する時期であると判断します。

### 今後の取り組み

関係機関は、「高梁川水系 渇水対応タイムライン」に沿って、以下の取り組みを行います。

1. 高梁川水系水利用協議会は、令和5年11月14日午前9時から実施している第1次取水制限を令和6年2月28日午後5時に全面解除する。
2. ダム管理者は、取水制限解除に伴い、主要6ダムの統合運用を通常運用に移行する。